

発行所 三河新報社
西尾市花ノ木町2-16
TEL (56) 303032
FAX (57) 00032
〒445-0852
E-mail: shinpo@katch.ne.jp
日刊(月・第3日曜・祝日付は除く)

消化器内科 胃腸内科 泌尿器内科
内科 外科 皮膚科 整形外科
リハビリテーション科
西尾駅前 電話 (56) 8511

12月24日(木)友引
日の出=6:58
日の入=16:46
満潮=1:26 13:46
干潮=7:05 20:35
(名古屋標準)

“伺の日”
☆地球
1968(昭和43)年、アポロ8号が初めて月面から出る地球を撮影

とで、次世代を担う誰もが伝統文化や産業技術の進化などに直接触れる体験を通じて、夢を描ける機会を創出したい。
△会員の拡大△拡大活動△自身の力量を試すことができる最大の機会だ。活動に消極的な会員の意識喚起に注力していきたい。「紹介者」という立場に改めて意義と責任を持たせ、サポートの強化を図ることにより、誰一人取り残さない組織強化に努めていく。

「実践躬行」～西尾の未来を彩るために～

次年度理事長に永江氏

65周年記念式典など計画

西尾JC

一 般社団法人西尾青年会議所はこのほど、次年度(2021年1月12日)の組織と年間事業計画などを発表した。第65代理事長には永江秀光氏が就任する。「実践躬行」～西尾の未来を彩るために～をスローガンに掲げ、創立65周年記念式典やわんぱく相撲などの事業を計画している。

永江次年度理事長は▽学び得た知見を社会に活用すること、人財の育成▽適正な予算執行と新たなことに挑戦できる強固な組織の構築▽および運営▽心豊かで健全な青少年の育成▽協働と共創をもとに郷土で夢を描くこと、を掲げ、永江次年度理事長の所信(要旨)と次年度役員は次の通り(敬称略)。

▽はじめに▽新型コロナウイルスによるパンデミックは、社会的混乱を招き、山積した社会課題を浮き彫りにしたと同時に、人や国同士の連携や他がために生きる必要性を世の中に強く認識させた。英知を集結させ、危機的状況をチャンスに変えることで、強靱(きよま)

次年度は、メイン事業うしん(うしん)で持続可能な地域を創造する。そのため「実践力」が求められる。▽65周年を迎えて▽西尾青年会議所は誕生し、65周年の佳節を迎える。先達より紡がれてきた創始の精神を胸に、さらなる進化のための挑戦を繰り返していき、そして地域からの信頼と負託に応えるべく、次なる70年へ向け新たな歩みを進める。

▽知見を社会に活用できる人財へ▽VUCAの時代とも言われる先行きが予測不能な昨今、前例に知らずや未知な発想も深い知識や柔軟な発想力に加え、理想を実現するための力を併せ持つことが必要だと私は考える。今こそ「実践力」を身に付けなければならぬ。学び得た知見を社会で活用することのできる人財が必要だ。

▽情報化社会を生き抜く▽メディアリテラシーを身に付ける重要性は高まるばかりだ。事業PRに留まらず、会議風景や活動状況のタイムリーな発信に加え、なぜ行っているのかを明確にした情報が必要と考える。確固たる信念をもち、地域の方々の行動変容を意識した発信を手法と共に模索し、実践していくべきだ。

▽出向者支援と相互研鑽▽西尾青年会議所としては初となる東海地区協議会会長をはじめ、日本青年会議所、東海地区協議会、愛知ブロック協議



永江秀光次年度理事長

また、市民の自助意識の啓発を図り、「減災」や「備災」へ取り組む機会を創出すると共に、我々は企業人としても、BCP(事業継続計画)対策の「企業防災」に取り組み必要性も忘れてはならない。

△次世代の担い手のために▽東京オリンピック・パラリンピックを機に、スポーツの経験を通じて、チャレンジ精神や忍耐力、他者との協調や思いやりの心などに加え、自己肯定感の醸成を意識した豊かな人間性を育む事業を推進する。「わんぱく相撲西尾場所」で子どもに必要な三育(徳育、体育、知育)を意識し、礼節や心身を育むことのできる機会を創出することと、心豊かで健全な青少年の育成に努めていく。首長選挙が開催される年でもある。一人ひとりが意思決定し、社会的な合意形成を図っていく力を養う機会が必要だ。

▽協働と共創による夢を描ける機会の創出▽西尾市と幡豆郡3町の合併により、新「西尾市」が誕生して10年目を迎える。「協働 共創」を強く意識し、運動モデルを創り上げていくべきだ。

△役員等▽理事長 永江秀光▽直前理事長 村瀬智之▽筆頭副理事長 加藤竜太▽副理事長

ネットでつながる自分のまち

三河新報社 shinpo.web

検索 ↑

産性の高い運動を展開していくには、今後も柔軟性に富んだ行動や組織の「不易流行」を見極めていくことが求められる。良質な事業を築くには建設的な意見が何よりも不可欠だ。

▽来たるべき時に備えて▽防災減災体制の在り方を考察すると共に、どう行動すべきかを研さんし、実働可能な体制の一層の強化に努めていく。

▽結びに▽多様な仲間と共に、社会を変える起点となる運動を展開していく。そして、64年わたり紡がれてきた志とあらゆる恩恵を、われわれとして次世代につないでいく。より良い未来へつなげる。「英知」と確実に実行に移す「勇気」と必ず実現させる「情熱」をもつて今こそ「実践」すべきとき。西尾の未来を彩るために!

▽役員等▽理事長 永江秀光▽直前理事長 村瀬智之▽筆頭副理事長 加藤竜太▽副理事長

寺田商会

株式会社 寺田商会
2014年4月1日より法人となりました

http://www.terada-shokai.jp/
西尾市上町中田4-3(TEL)56-0881

テナント・シート・ロープ・ネット・特殊生地製品
用よけ/日よけ/看板/エコ蓋物/防災用など

杉浦良、黒野太郎、高津伸之▽監事 石川容全、榎原裕美▽顧問 尾崎正憲、平野謙吾▽専務理事 石原久嗣▽事務局 長 石川裕高▽常務理事 木下壯一▽常任理事 牧憲市、鋤柄大悟、河合健太、齋藤幸久

【委員長】▽総務 朝岡直紀▽渉外 佐藤孝政

▽広報 近藤誠▽西尾の未来創造 宇野秀志▽青少年健全育成 塩谷敏之▽防災減災実践 鈴木伸也▽実践力向上 野田達也▽アカデミー 高山智三

【会議体議長】▽65周年実行 石川貴喜▽会員拡大 高山歩

OAサプライ OA機器 オフィス家具

オフィスのトータルプランニング

味岡本店

TEL 0563-56-5141(代) 外商部

西尾市錦城町299-1(西尾小前) FAX 0563-57-7570